

令和5年度京都府公立高等学校入学者選抜（中期選抜）における学力検査の出題について

<出題方針>

中学校学習指導要領に基づき、各教科とも中学校で学習する基礎的、基本的な内容に重点を置くとともに、知識、技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が的確に把握できる出題とする。

<特徴>

基礎・基本の定着、論理的な思考力や判断力・表現力をみる

中学校で学習する基礎的・基本的な内容の定着をみるとともに、語句、表現及び図示などの記述による解答を求める問いも設け、生徒が身に付けた様々な知識・技能を活用して総合的に考え、判断・解決できるかどうかをみた。

<各教科の特色と傾向>

【国 語】

- 1 **大問一**では、平安時代後期の文章を題材として、内容を読み取る力をみるとともに、歴史的仮名遣いについて問い、古典を理解するための基礎が身に付いているかどうかをみた。

〔出典〕「俊頼髓脳」^{としよりずいのう}（「新編日本古典文学全集」小学館 より）

平安時代後期の歌論書。著者は源俊頼^{みなもとのとしより}。

本文は、紀貫之^{きのつらゆき}の故事を題材として、和歌の効用について書かれた文章である。本文の内容を読み取ることで、古典に表れたものの見方や考え方に触れ、古典の世界に親しむ態度が養われていくことを期待する。

- 2 **大問二**では、文章に含まれている情報同士の関係を捉えて文章を正確に理解する力、文章の構成や論理の展開を捉えて内容を解釈しているかをみるとともに、漢字に関する事項、語彙に関する事項、文や文章に関する事項、書写に関する事項についての理解をみた。また、「話すこと・聞くこと」に関連する問いを設けた。

〔出典〕「メタファー思考は科学の母」 弦書房^{おおしまひとし} 大嶋仁（福岡大学名誉教授）

本文は、「私小説」について書かれた文章である。本文の内容を的確に読み取ることで、人間、社会などについての考えを深める契機となることを期待する。

【社 会】

- 1 基礎的・基本的な内容の知識、概念や技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して、論理的に思考する力、公正に選択・判断する力及び適切に表現する力が身に付いているかどうかをみた。また、地理的事象、歴史的事象、現在の社会的事象を有機的に関連付け、多面的・多角的に考察する力をみるため、4つの大問すべてを地理的分野・歴史的分野・公民的分野の融合問題とした。
- 2 資料から読み取ったことを適切に表現する問い（**大問3(1)**）を設けた。また、統計資料から必要な情報を読み取り、判断する力をみる問い（**大問2(4)**）や、各時代の特色を捉え、他の時代との共通点に着目する問いを設けた。さらに、世界情勢の変化と日常の社会生活との関わりを題材とする問題（**大問4**）を設け、グローバル化が進展する現代社会の特色に着目する契機となるように出題を工夫した。

【数 学】

- 1 数量や図形などに関する基礎的・基本的な知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、これらを活用して問題を解決するために必要な数学的な思考力、判断力、表現力等をみるように工夫した。
- 2 袋から取り出したカードに書かれている数に着目する問題（大問3）については、確率についての基礎的・基本的な知識及び技能をみる問いや、同様に確からしいことに着目し、状況に応じた確率の変化を考察する能力をみる問いを設けた。また、正方形の周上を2つの点が一定の速さで移動することについて考察する問題（大問4）については、関数関係にある二つの数量を取り出し、その特徴をグラフと関連付けて、学習内容を統合的に活用し、論理的に考察する力をみる問いを設けた。

【理 科】

- 1 自然の事物・現象について、基本的な原理や法則を理解し、基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けているかどうかをみた。また、観察や実験に関する問題については、得られた事実を客観的にとらえ、科学的な知識や概念を用いて合理的に判断する能力をみることができるように工夫した。
- 2 「粒子」を柱とする領域の問題では、与えられた情報から必要なものを取り出し、科学的な知識をもとに答えを導き出す力みる問い（大問2(2)）を設けた。また、「エネルギー」を柱とする領域の問題では、実生活の具体的な場面を想定し、見通しを持って問題を解く力をみる問い（大問4(2)）を設けた。

【英 語】

- 1 全体を通して、英語でのコミュニケーション能力の基礎となる知識及び技能を習得しているかどうかをみるとともに、それらを活用して思考・判断・表現する力が身に付いているかどうかをみた。
- 2 筆記問題では、まとまりのある文章と会話形式の文章から出題し、語句や文法などに関する知識が身に付いているかどうかをみるとともに、内容を正しく読み取る力をみた。陶芸作品作りを通して学んだことを題材とした問題（大問1）では、本文の内容をもとに会話の流れに沿った表現を考える力をみる問いを設けた。また、紹介された本を題材とした会話文（大問2）では、必要な情報を整理して読み取る力をみる問いを設けた。
- 3 リスニング問題では、会話を聞いて概要や要点を適切に聞き取り、正しく理解し、内容に関する質問に対して適切に応答する力が身に付いているかどうかをみた。